

資料47 京都府公害審査会の処理事件の概要（令和3年12月末現在）

| 事 件 名 | 事 件 の 概 要 | 事件の処理状況 |
|----------------------------------|--|------------------------|
| 昭和48年(調)第1号事件 (昭和48年3月5日受付) | 京都市外環状線道路における自動車騒音・振動により居住環境が破壊されたとして、過去及び将来の被害の損害と抜本的対策を求めたもの。 | 調停打切り (昭和49年2月14日) |
| 昭和48年(仲)第1号事件 (昭和48年7月16日受付) | 自動車会社から排出されるばい煙によりぜん息にかかったとして、慰謝料等の支払いを求めたもの。 | 仲裁判断 (昭和48年12月13日) |
| 昭和49年(調)第1号事件 (昭和49年3月27日受付) | 自動車会社の産業廃棄物の不法投棄により比叡山系の自然環境が破壊され、同時に水質を汚染した恐れがあるとして、自然環境の原状回復と賠償を求めたもの。 (昭和49年(調)第2号事件は、第1号事件と同一事件のため、昭和49年6月5日併合) | 調停成立 (昭和50年3月27日) |
| 昭和49年(調)第3号事件 (昭和49年5月21日受付) | 鉛の精錬・再生作業により発生する亜硫酸ガス、鉛等により周辺山林に被害を受けたとして、事業活動の停止と損害賠償を求めたもの。 | 調停打切り (昭和50年11月18日) |
| 昭和49年(調)第4号事件 (昭和49年8月20日受付) | 隣家の自動織機から発生する振動・騒音のために家族の健康的な生活が侵害されたとして、病人の療養生活ができる程度まで相当の対策を講じることを求めたもの。 | 調停成立 (昭和50年1月18日) |
| 昭和53年(調)第1号事件 (昭和53年1月11日受付) | 隣家の鉄工所から発生する騒音・振動のために家族の健康的な生活が侵害されたとして、騒音・振動発生施設の使用禁止を求めたもの。 | 調停打切り (昭和54年4月11日) |
| 昭和55年(調)第1号事件 (昭和55年4月24日受付) | 隣家の織機から発生する振動により静かな生活環境が損なわれ、精神的・肉体的被害を受けたとして、相当の防止対策を求めたもの。 | 調停成立 (昭和55年10月24日) |
| 昭和59年(調)第1号事件 (昭和59年8月28日受付) | モーテル類似施設の営業により地下水の枯渇及び排水による被害の発生が予想されるとして、施設の営業差止めを求めたもの。 | 調停打切り (昭和61年3月12日) |
| 昭和60年(調)第1号事件 (昭和60年11月11日受付) | 紙工工場の裁断機の稼働により発生する騒音・振動により日常生活に支障が出ているとして、防音・防振対策を求めたもの。 | 調停成立 (昭和61年4月24日) |
| 昭和62年(調)第1号事件 (昭和62年7月21日受付) | マンション建設工事に伴う騒音・振動により被害を受けたとして、その補償と防音対策を求めたもの。 | 調停成立 (昭和62年11月25日) |
| 昭和62年(調)第2号事件 (昭和62年8月10日受付) | 青空駐車場における深夜の車両の出入りに伴う騒音により被害を受けているとして、慰謝料の支払いと深夜の車両の出入り差止め等を求めたもの。 | 調停成立 (昭和62年12月24日) |
| 平成元年(調)第1号事件 (平成元年4月4日受付) | 砂利置場からの騒音・振動・粉じんにより被害を受けているマンション住民が、騒音防止施設の設置や操業時間の短縮等を求めたもの。 | 調停成立 (平成4年5月27日) |
| 平成2年(調)第1号事件 (平成2年8月10日受付) | 平成元年(調)第1号事件への参加申立て | |
| 平成3年(調)第1号事件 (平成3年2月28日受付) | 隣家のビル建設に伴う排気口等からの大気汚染、悪臭等による財産被害及び健康被害の賠償を求めたもの。 | 調停打切り (平成3年7月23日) |
| 平成4年(調)第1号事件 (平成4年12月14日受付) | バラ園における農薬散布(大気汚染)により健康被害を受ける恐れがあるとする隣接住民が、農薬を散布しないことを求めたもの。 | 調停打切り (平成6年7月28日) |
| 平成5年(調)第1号事件 (平成5年4月16日受付) | 隣接する居酒屋のカラオケ騒音により申請人の家族に生活被害があるとして、防音工事とカラオケの音量制限を求めたもの。 | 調停成立 (平成6年2月28日) |
| 平成5年(調)第2号事件 (平成5年5月17日受付) | 平成4年(調)第1号事件への参加申立て | 調停打切り (平成6年7月28日) |
| 平成5年(調)第3号事件 (平成5年10月8日受付) | | |
| 平成6年(調)第1号事件 (平成6年1月21日受付) | | |
| 平成7年(調)第1号事件 (平成7年5月23日受付) | 鉄道の新駅設置工事に伴う騒音・振動等による被害を受けている或いは被害を受ける恐れがあるとして、損害の賠償及び休日等に工事を行わないことを求めたもの。 | 調停申請取下げ (平成7年8月31日) |
| 平成8年(調)第1号事件 (平成8年5月30日受付) | 変電所設置工事に伴う騒音・振動等による被害の補償並びに変電所稼働後の騒音・振動等の防止措置及び賠償を求めたもの。 | 調停打切り (平成9年7月16日) |
| 平成8年(調)第2号事件 (平成8年10月28日受付) | マンション建設工事に伴う騒音・振動等による被害の補償を求め、併せて日照阻害等により生活利益が侵害されたとして、対策措置を求めたもの。 | 調停成立 (平成9年6月23日) |
| 平成9年(調)第1号事件 (平成9年7月18日受付) | 清掃工場建設工事車両の通行に伴う騒音・振動等に係る調査・対策及び被害補償並びに対策の立案が完了するまでの間の通行の中止を求めたもの。 (平成9年(調)第2号事件は、第1号事件と同一事件のため、平成9年10月17日併合) | 調停打切り (平成10年5月28日) |
| 平成9年(調)第2号事件 (平成9年10月3日受付) | | |

| | | |
|---------------------------------|---|--|
| 平成10年(調)第1号事件 (平成10年9月2日受付) | マンション建設工事に伴う騒音・振動等による被害及び完成後マンションによる日照阻害等の被害の補償を求めたもの。 | 調停成立 (平成11年1月29日) |
| 平成14年(調)第1号事件 (平成14年5月15日受理) | マンション建設工事に伴う騒音・振動・悪臭・粉じん等の被害及び完成後マンションによる日照阻害等の被害の補償を求めたもの。 | 調停成立 (平成14年12月4日) |
| 平成14年(調)第2号事件 (平成14年6月25日受理) | 新幹線鉄道の走行に伴う振動により被害を被っているとして、振動防止措置及び賠償等を求めたもの。 | 調停申請取下げ (平成16年7月27日) |
| 平成16年(調)第1号事件 (平成16年3月22日受理) | 建物屋上の空調設備の騒音が大きく、また、建物壁面の彩色が違和感を与えていているとして、屋上設備を板塀等で隠し、壁面の彩色を変更することを求めたもの。 (平成17年(調)第1号事件は、平成16年(調)第1号事件と同一事件のため、平成17年7月25日併合) | 一部調停打切り (平成18年4月11日) |
| 平成17年(調)第1号事件 (平成17年4月1日受理) | | 一部調停取下げ (平成18年5月1日) 一部調停打切り (平成18年5月2日) 調停打切り (平成18年5月8日) |
| 平成16年(調)第2号事件 (平成16年8月3日受理) | 鉄道走行に伴う騒音・振動により被害を受けているとして、騒音・振動低減策を実行、継続することを求めたもの。 | 調停成立 (平成17年12月27日) |
| 平成17年(調)第2号事件 (平成17年7月8日受理) | トンネル工事に伴う振動・地盤沈下・粉じんによる被害の補償を求めたもの。 | 調停打切り (平成18年4月15日) |
| 平成17年(調)第3号事件 (平成17年12月1日受理) | 燃焼装置から発生する粉じん・悪臭による被害を受けているとして、燃焼装置の使用停止及び賠償を求めたもの。 | 調停成立 (平成18年4月4日) |
| 平成19年(調)第1号事件 (平成19年8月29日受理) | マンション建設工事に伴う土壤汚染からの安全性確保の検証のため、検査結果の開示及び原地盤の液状化の可能性について説明等を求めたもの。 | 調停成立 (平成19年12月14日) |
| 平成19年(調)第2号事件 (平成19年11月9日受理) | 菓子類製造工場からの騒音・悪臭の被害を受けているとして、建築基準法に基づく是正命令の実施及び損害賠償を求めたもの。 | 調停打切り (平成20年8月1日) |
| 平成20年(調)第1号事件 (平成20年5月28日受理) | 幼稚園児の公園使用に伴い騒音の被害を受けているとして、騒音の低減を求めたもの。 | 調停申請取下げ (平成21年4月1日) |
| 平成20年(調)第2号事件 (平成20年10月6日受理) | スーパー・マーケットの空調機からの騒音の被害を受けているとして、騒音の低減を求めたもの。 | 調停成立 (平成21年6月9日) |
| 平成21年(調)第1号事件 (平成21年6月8日受理) | 小学校及び中学校の放送音、クラブ活動等の騒音の被害を受けているとして、騒音の低減を求めたもの。 | 調停申請取下げ (平成21年12月9日) |
| 平成21年(調)第2号事件 (平成21年8月28日受理) | 高速道路建設後に発生する公害により健康被害及び財産被害のおそれがあるとして、建設位置の変更等を求めたもの。 | 調停打切り (平成22年6月8日) |
| 平成21年(調)第3号事件 (平成21年9月8日受理) | 道路建設後に発生する公害により健康被害及び財産被害のおそれがあるとして、対策措置を求めたもの。 | 調停打切り (平成22年4月28日) |
| 平成22年(調)第1号事件 (平成22年2月15日受理) | 平成21年(調)第2号事件への参加申し立て | 調停打切り (平成22年6月8日) |
| 平成22年(調)第2号事件 (平成22年10月1日受理) | 包装フィルム製造工場からの悪臭の被害を受けているとして、悪臭対策及び対策終了までの間の操業停止を求めたもの。 | 調停打切り (平成23年10月14日) |
| 平成23年(調)第1号事件 (平成23年7月6日受理) | 野球場から発生する応援等の騒音被害を受けているとして、騒音の規制及び楽器等を使用するイベントを開催しないことを求めたもの。 | 調停打切り (平成24年5月24日) |
| 平成24年(調)第1号事件 (平成24年2月21日受理) | 建設資材置場から騒音等被害を受けているとして、資材置場等としての利用の中止及びその後も騒音・粉じんを発生させる使用をしないことなどを求めたもの。 | 一部調停打切り (平成24年4月18日) 一部調停取下げ (平成24年4月25日) |
| 平成24年(調)第2号事件 (平成24年3月26日受理) | 建設資材置場から騒音等被害を受けているとして、資材置場等としての利用の中止及びその後も騒音・粉じんを発生させる使用をしないことなどを求めたもの。 | 調停申請却下 (平成24年4月18日) |
| 平成24年(調)第3号事件 (平成24年5月22日受理) | 汚染土壤を封じ込めた擁壁の工事工法を設計図書等により明らかにし、汚染土壤除去等の費用負担及び損害賠償を求めたもの。 | 調停打切り (平成25年10月2日) |
| 平成25年(調)第1号事件 (平成25年3月19日受理) | 申請人宅前の車道に設置された消火栓上を自動車が通過した際に振動・騒音が発生しているとして、消火栓の設置場所を移すこと等を求めたもの。 | 調停打切り (平成25年10月17日) |
| 平成25年(調)第2号事件 (平成25年6月11日受理) | 被申請人が運営する学校グラウンドから騒音被害を受けているとして、練習時間等の制限を求めたもの。 | 調停成立 (平成27年7月22日) |
| 平成25年(調)第3号事件 (平成25年7月9日受理) | 被申請人が運営する学校グラウンドから発生する騒音及び砂塵の被害を受けているとして、防音・防砂壁等の設置を求めたもの。 | 調停打切り (平成26年7月22日) |

| | | |
|----------------------------------|--|-------------------------|
| 平成25年(調)第4号事件 (平成25年11月12日受理) | 被申請人の消防団の訓練時に発生する騒音の被害を受けているとして、訓練場所の変更及び損害賠償を求めたもの。 | 調停申請取下げ (平成26年8月8日) |
| 平成26年(調)第1号事件 (平成26年8月5日受理) | 被申請人が計画する動物園建設工事によって、地盤沈下、振動、土砂災害などの被害を受けるおそれがあるとして、計画の白紙撤回などを求めたもの。 | |
| 平成26年(調)第2号事件 (平成26年11月11日受理) | | |
| 平成26年(調)第3号事件 (平成26年12月26日受理) | 平成26年(調)第1号事件への参加申し立て | |
| 平成27年(調)第1号事件 (平成27年3月2日受理) | | |
| 平成27年(調)第2号事件 (平成27年7月27日受理) | 被申請人が計画するコンビニエンスストア等の出店によって、騒音及び悪臭等の被害を受けるおそれがあるとして、事業計画の変更などを求めたもの。 | 調停申請取下げ (平成27年9月16日) |
| 平成28年(調)第1号事件 (平成28年4月14日受理) | 被申請人が計画する大型バス駐車場の設置によって、騒音及び振動等の被害を受けるおそれがあるとして、設置場所の変更を求めたもの。 | 調停打切り (平成28年10月3日) |
| 平成28年(調)第2号事件 (平成28年5月9日受理) | 木材加工工場から発生する騒音により被害を受けているとして、木材加工工場の稼働停止や損害賠償などを求めたもの。 | 調停打切り (平成28年8月29日) |
| 平成29年(調)第1号事件 (平成29年4月20日受理) | マンションの機械式駐車場等からの騒音により被害を受けているとして、機械式駐車場の場所の変更等を求めたもの。 | 調停打切り (平成30年9月14日) |
| 平成30年(調)第1号事件 (平成30年5月21日受理) | 被申請人の事務所兼資材置場からの作業騒音により被害を受けているとして、資材置場の移動等を求めたもの。 | 調停成立 (平成31年2月18日) |
| 平成30年(調)第2号事件 (平成30年8月22日受理) | 被申請人の漬物製造工場から発生する騒音・悪臭により被害を受けているとして、騒音・悪臭の低減を求めたもの。 | 調停申請取下げ (令和元年9月2日) |
| 平成31年(調)第1号事件 (平成31年3月4日受理) | 被申請人からの騒音被害の申立を受けて停止している防霜ファンの一部の稼働再開を求めたもの。 | 調停打切り (令和元年8月20日) |
| 令和元年(調)第2号事件 (令和元年7月9日受理) | 被申請人の店舗からの悪臭により被害を受けているとして、店舗から排出される煙・臭いについて排出先を変更するか、強力な防臭、脱臭装置の設置を求めたもの。 | 調停成立 (令和2年3月24日) |
| 令和元年(調)第3号事件 (令和元年7月12日受理) | 高校グランドからの騒音の被害を受けているとして、練習場所の変更や騒音の低減等を求めたもの。 | 調停打切り (令和2年2月19日) |
| 令和元年(調)第4号事件 (令和元年12月27日受理) | 被申請人の大学から有機溶剤含有剤等の刺激臭・悪臭によって被害を受けているとして、その刺激臭・悪臭の周囲への漏えい防止を求めたもの。 | 調停申請取下げ (令和3年1月15日) |
| 令和2年(調)第1号事件 (令和2年7月30日受理) | 被申請人のバイオマス発電所からの悪臭・騒音によって被害を受けているとして、対策や損害賠償等を求めたもの。 | |
| 令和3年(調)第1号事件 (令和3年11月11日受理) | 宗教法人施設において行われている演奏等の活動から生じる騒音により被害を受けているとして、防音設備の設置等を求めたもの。 | |